

# 広報ひこね

12/15



のろしの立ち上る佐和山山頂



佐和山城研究会の（左から）古田さん、松尾元昭さん、金澤至洋さん

表紙では、「住みたい 住み続けたいまち」彦根の表情を写真で紹介しています。写真をお持ちでない場合は、**困**情報政策課広報係で撮影します。☎22-1411（内線431）へ気軽に連絡してください。

今年、県内各地だけでなく、大阪からかけつける人もいました。来年は、もっとたくさんの方々と戦国のロマンを楽しみたいと思います。

今年、県内各地だけでなく、大阪からかけつける人もいました。来年は、もっとたくさんの方々と戦国のロマンを楽しみたいと思います。

11月23日に、近江の山城跡30か所をのろしがリレーする「第3回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝」が行われました。私たち佐和山城研究会は、佐和山山頂から白煙を立ち上げました。彦根のまちから見つけた人もいたのではないのでしょうか。

佐和山城は、「境目の城」として

近隣の勢力がぶつかり合った場所、戦国時代でもまれなほどたくさんの方々の戦いの舞台になった城です。その当時には、佐和山からのろしを、この日と同じように見つけたこともあったかもしれません。そうした時代の残り香が、今もかいま見られることが佐和山の魅力です。

## 表紙のことば

古田孝弘さん（栗東市）

11月23日に、近江の山城跡30か所をのろしがリレーする「第3回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝」が行われました。私たち佐和山城研究会は、佐和山山頂から白煙を立ち上げました。彦根のまちから見つけた人もいたのではないのでしょうか。